



風は海から

令和3年10月29日
令和3年度
横浜市立西富岡小学校
学校だより 11月号 No.7

行事で育つ力

横浜市立西富岡小学校

校長 黒田 由希子

風に舞う木の葉に秋の深まりを感じられる今日この頃です。日の入り時刻も日に日に早まり、日が沈むと、虫の音があちらこちらから聞こえてくるようになりました。

新型コロナウイルスについては、まだ予断を許さない状況ではありますが、感染症対策をしながら前期にはできなかった行事が少しずつできるようになってきました。今年度初めての大きな行事、運動会が先週23日に行われました。たとえ屋外といえども、人が多く集まる場所はまだ感染の危険があります。そこで今年は、子どもたちも参観者も短時間で入れ替える「**2学年ごとのブロック開催方式**」としました。この2年間、例年のような形で子どもたちの活躍する姿を見ていただくことができず、心苦しいばかりですが、このような状況下でも、子どもたちは「今、できること」に日々前向きに取り組んでいました。練習では、一人一台あるタブレット端末が大活躍しました。子どもたちは、手本の動画をタブレットで見ながら動きの確認をしたり、自分のダンスを録画し課題を見出したりしていました。また、密を避けるため、小グループに分かれて練習することで、友達同士で教え合うことが増え、認め合い、励まし合いながら本番の日を迎えることができました。運動会当日は、ご参観の皆様から、全力で頑張る子どもたちに、温かい励ましの拍手をたくさんいただき、本当にありがとうございました。この日まで、子どもたちの体調管理に気を付けていただいたおかげで無事に開催できたこと、心より感謝申し上げます。

運動会は終わりましたが、次の行事の始まりでもあります。来月には5年生が「愛川体験学習」に、そして6年生が「日光修学旅行」に行ってきます。どちらの行事も、「**本物にふれる**」「**実際に体験する**」ことができ、「百聞は一見に如かず」の言葉通り、教室だけでは得られない学びがたくさんあります。学校行事は、「人間関係育成」「社会参画」「自己実現」などの資質・能力を育てる重要な活動です。今後とも感染症対策を徹底し、子どもたちの健康・安全に十分留意しながら、学びの充実に向け、学校行事を実施していきますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。